

令和4年度豊橋わかば議会 所信表明（要旨）

朝倉 健太委員

僕は「誰もが楽しめるまち 豊橋」を作りたいです。僕自身、楽しめない時期がありました。それは入院した時です。今この時にも病院で外に出られない人たちはいると思います。そのような人たちに対して、今、高校生である自分ができないことはないかと思い、外で開催されている祭りをサテライト会場として病院でも開催し、できる限り同じイベントを体験、共有できないかと考えました。このイベントにより、病院にいる人は、入院していることで味わえない外でのイベントを楽しんでもらいます。そしてこのことをきっかけにして、僕たちは様々な病について、身近に感じ、知ってほしいと思います。これは病院と僕たちが、互いの理解を深めることが重要で、僕たち自身も考え、検討することが必要です。多くの人々が互いに歩み寄り、イベントを共有し、楽しめるような社会、「誰もが楽しめるまち 豊橋」へ一歩ずつ近づきたいと思っています。僕はこの議会を通して、自分から役割を見つけ、発言や行動を積極的にし、多くの人に頼られるような人になりたいです。

伊藤 萌乃委員

私はこれからの活動を通して、豊橋市のことをもっと知っていきながらよりよいまちにするために議会のみなさんと助け合ったり、協力しあったりして豊橋市が住みたくなるまちになるように貢献していきたいと考えています。これまで私はあまり意見が言えず、回りの様子を見るだけで終わってしまうことが多くありました。しかし、今回このわかば議会に参加できたことで、何でも積極的に取り組んでいきたいと思っているので、まずは自分の意見をしっかりと伝えることを目標に取り組んでいきたいです。そして1年の活動を終えた時に参加してよかったと思えるように毎回の活動を大切にして楽しんでいきます。その後、私が専門としている保育者となり、子どもたちやその保護者の方への子育て支援に今回の活動を活かし、子ども達が「住みやすい 豊橋」と思えるようなまちづくりを目指してわかば議会を盛り上げていきたいと思っています。

内川 優星副議長

私は政治に強い関心があり、将来は政治家として日本のために貢献したいと考えています。そのため、わかば議会では活動を通して、課題発見能力と政策立案能力を養えればと考えています。また豊橋は、まだまだ大きな可能性を秘めているまちだと考えています。

JR、名鉄、そして新幹線の停車駅という交通の便を活かし、市内にある魅力的なスポットに国内外から多くの観光客が訪れるような発信・取り組みや、少子化・子育て政策、ジェンダー平等への取り組みや、市民の皆様の生活がより便利で豊かになるような政策を考えていきたいと思っています。そしてわかば議会での活動を通じて、愛知県は名古屋だけでなく、愛知は『西の名古屋』『東の豊橋』と名古屋と肩を並べて呼ばれるくらい、活気あふれ、魅力

的なまちになるよう、わかば議会の一員として皆様とともに、活動を行なっていきたいと思
います

掛川 陽菜委員

まだ数回ですが、わかば議会に参加して、良かったことは他の高校の学生、大学生、社会
人の方、市役所の職員などわかば議会に入らなければ関わることができたことです。立場や
年齢が違うから、考え方も違うので毎回刺激を受けています。今後の抱負は豊橋をよくする
ための案を議会の中でさらによくして、自分の案でなくてもよりいい案が実現できるよう
に議員である自覚と責任感を持ち活動していきたいです。私は高校の教育コースに所属し
ています。高校ではグループ活動も多くあり、秋には小学校体験実習や学年末には研究活動
が始まる予定になっています。これから多くグループ活動や意見を発表する機会があり、わ
かば議会での活動経験を日々の学校生活に還元できるようにしていきたいと思っています。
わかば議会の最後には大勢の前でも堂々する気持ちの強さや、多くの経験から広い視野を
身につけ今よりステップアップした姿になれるように頑張りたいです。最後に特別な経験
になるので吸収できることは吸収し見聞を広めていきたいです。

坂本 航大委員

僕がわかば議会で頑張っていこうと思っていることは、豊橋市内の交通事故を減らすた
めの対策を考えることです。豊橋の交通事情や危ないと思う道を調べ、その場所にあった道
路のあり方を考えて、改善案をわかば議会で提案していきたいです。毎朝通学するために通
っている通学路には見通しの悪い交差点があり、以前にも高校生同士がぶつかっているの
をみたことがあります。豊橋市は交通事故がとても多いと聞きます。自転車に乗っている人
の視点で危ない道を見つけて、適切な整備をし、交通事故を減らすきっかけにしていきたい
です。僕はまだまだ経験不足なところがあり、力が及ばないこともあるかもしれません。し
かし、自分なりに考えて、発言していこうと思っています。一年間よろしくお願ひします。

佐藤 維恵委員

私は若者委員として、豊橋を日本人外国人関係なく、過ごしやすいまちにしたいと考えて
います。ここ豊橋は、企業の影響もあり、外国人の人口が約 18,000 人と愛知県で 2 番目に
多いです。しかし、その子どもに対する教育体制は十分に整っているのだろうかと心配にな
りました。私が学んだ小中学校でも外国人の子どもが多くいました。その子たちは日本語が
十分でないという理由で、別の教室で学習していました。このことは、現在も改善されてい
ないように思えます。私たち若者が、外国人の子供への教育に興味や関心を持つ機会を作り、
支援ができる体制が必要だと考えました。このことを実現できるように、わかば議員の皆さ
んと一緒に考えていきたいです。また、私は広報担当として若者に「豊橋わかば議会」のこ

とを知ってもらい、「政治家ではない私たち学生でも、豊橋の市政に関わり意見が言えるんだ」ということを SNS など伝えていきたいと思います。そして、若者だけでなく大人の方にも「豊橋わかば議会」の存在を知ってもらえるように頑張りたいです。

鈴木 愛菜委員

わたしはこのわかば議会を通して豊橋を安全で住みやすいまちにしたいと考えています。みなさんご存じのように愛知県は交通事故が多く、「愛知県＝危険なまちとして他県の人たちからは認識されています。交通ルールを守らない人たちが多いためだと私は思います。なので、私は交通ルールの改善はもちろん、防災活動の強化を行い「愛知県＝危険」ではなく「愛知県＝安全」だと他県の人たちにも思ってもらえるようにしていきたいと思います。

高橋 翔委員

私たちの住むまち豊橋をもっと素敵なまちにするために何を頑張っていけばいいのか、まだわかりません。自分がこれから確実に取り組めることは考えて、考えて、あがくこと。僕のなかでやりたいこと、実現したいことは山ほどありますが、まだ何をやって、次に何をすべきかわかりません。でも考えて、考えてあがき続けていつか自分のやりたいことを実現していきたいと思います。そして最後に自分がいてよかったと他の委員に思われたいと思います。

千葉 李瑚議長

持ち前の明るさと行動力を活かし、誠心誠意全力で議長を務めていきたいと思っております。突然ですが、この豊橋市が大好きな方、挙手をして頂いても宜しいですか？豊橋市が多くの方に愛されていることが分かりました。もちろん私もこの豊橋市が大好きです。そしてこの大好きな豊橋市のまちづくりに携わって一員になりたいと強く思っています。大学では、保育について専門的に学んでいます。それらを活かし、子育て家庭が安心して子どもを育てられる環境をつくり、保育の質の向上に繋げていくことを目指していきたいと思っております。又、豊橋市の未来を担う市内の子どもたちに働きかけをする事で、人口が減少している豊橋を盛り上げ、発展させていくことを目的に活動していきたいと思っております。

最後になりますが、この魅力ある豊橋をさらに盛り上げ、よりよいまちづくりの架け橋となるようなわかば議会を目指していきます。そして、このわかば議会の20人全員で、豊橋に住む方々の未来のために目標を持ち、活動していきたいと思っております。

都筑 零委員

私はこれまで、人々をより幸せにすることができるような社会づくりに貢献したいという思いを持っておりました。このわかば議会若者委員に参加することができ、生まれた時から住んでいる、この慣れ親しんだ豊橋を、より良いものにできる機会を頂けたことは大変嬉

しく、楽しい気持ちでいっぱいです。豊橋市の若者の一人として力を尽くし、ここで出会った仲間たちと力を合わせて、素晴らしいものを作り上げていきたいです。

堤 靖弘委員

豊橋の大学に編入してきました。そのため豊橋に来てからまだ 3 か月ほどしか経っておりません。しかし、3 か月という時間はこのまちのことを好きになるには十分でありました。野菜は安く美味しい、ちくわやうずらも美味しい、どこまでも続く綺麗な海岸。街中に出れば素敵なマルシェが開かれる。とても素敵なまちであると感じました。また、このまちは市民が自分達で盛り上げようとしている雰囲気がとても感じられて、私もこのわかば議会で豊橋を盛り上げたいと考えております。わかば議会で頑張るぞという意気込みを発表させていただきたいと思います。本日は豊橋のとても偉い方がいらっしゃるということですので、ぜひ私の名前も覚えていただきたい。そこで!堤ヤスヒロの「や」からアイウエオ作文でわかば議会としての意気込みを発表したいと思います。それでは行きます

ヤスヒロの「ヤ」やる気満々で

ヤスヒロの「ス」スマートに

ヤスヒロの「ヒ」ヒトとの対話を大切に!

ヤスヒロの「ロ」豊橋ロードまっしぐら!

やる気満々でスマートな、やすひろと覚えていただければと思います。

最後に、私の好きな言葉を紹介したいと思います。「夢を求め続ける勇気さえあれば全ての夢は必ず実現できる。」このわかば議会で、最後までやり通し豊橋に貢献することを誓いたいと思います。

戸澤 佳音委員

わたしは若者をターゲットにした防災イベントを開催したいと考えています。いつ災害が起きてもおかしくないいま、私たち若者は正しい避難や対策が出来ないかもしれません。豊橋市民をみんなで守っていけるような活動がしたいと思います。豊橋は人を呼び込むためのイベントや、花のまちとして駅に花が増えたことで明るいまちへと成長してきました。わたしもそんな豊橋の発展に貢献できるような活動をしたいと考えています。わたしは産まれも育ちも豊橋でこの豊橋が大好きです。将来豊橋市の職員を目指し、市民の皆さんのために働きたいと考えています。わたしはこのわかば議会を通し、自分自身が自ら考えて行動できるようになり進んで発言していきたいと思います。わかば議会の皆さんとこの豊橋をより良くするために精一杯頑張ります。広報担当として、豊橋のいい所や、わかば議会について市民全体に伝え興味を持ってもらえるような活動をしていきたいと考えています。

中神 侑菜委員

私は高校に入学してから人の役に立ちたいと思いボランティア活動を積極的に行ってい

ます。これまでは、障害のある方と関わったり、幼児と触れ合ったりしてきました。その経験を生かしながらわかば議会で豊橋をより良いまちにしたいと思っています。豊橋に住んでいてもどこに何があるかわからないって人がいると思います。ですので、私は色々な人に豊橋はこんなところだよ。こんな場所があるよ。こんないいところだよと知ってもらえるように宣伝していきたいです。そして行って、楽しんで豊橋ってやっぱりすてきなまちだなと思ってもらいたいです。

長坂 茉美委員

私が若者委員としてやりたいことは、若者が企画したマルシェやイベントを実施し、まちの活性化を図りたいと思います。今、社会はピンチだと思いますが、このピンチをチャンスに変えていけるような活動をしていきたいと思っています。

バコウスキー イザベルキラ委員

私は将来、地球温暖化といった環境問題を解決することのできる環境活動家になりたいです。そのために豊橋わかば議会で、自分の考えを国際社会で発表する力を身につけたいです。また、豊橋市を住みたくなるようなまちにするだけでなく、豊橋市の将来を担う若者や、さらにその先の将来を担う若者が生きていけるような持続可能なまちにしたいと思っています。そのために率先して声をあげたり、行動を起こしたりしていきたいです。

私はスピーチコンテストの全国大会で 3 位を取った経験があり、せっかくなので今からちょっとだけ英語で意気込みを話してみたいと思います。

Hello, I'm Isabelle. And I'm so grateful to be chosen as the member of the Toyohashi Wakabagikai. There will probably be many things that I don't know about, and need help, so it will be very kind of you if you can help me on those occasions. I will try to do my best for anything and also keep a wonderful smile on my face. Thank you.

福井 淳委員

私は旅行をすることが趣味です。旅行をする中で、他の観光地は足湯や観光案内所など観光の PR に力を入れていますが、豊橋は他の観光地と比べてプッシュが足りず観光資源を有効に活用できていないと考えます。特に私は水上ビルや駅の地下を再開発してはどうかと考えています。私が生まれて育ち、この先も住みたいと思っている豊橋をよりよくするために 1 年間全力で取り組みます。

藤江 哲也委員

私は、生まれてから今まで豊橋市に住んでおり、現在は名古屋にある大学に通学しています。大学では、他の市や県に住んでいる人と話す機会が多くありますが、豊橋市のことを詳しく知っている人が少ないと感じました。豊橋市には、のんほいパークや豊橋公園など魅力

がある場所がたくさんあります。そのため、私は自分の地元である豊橋市のことをより多くの人に知ってもらいたいと思いわかば議会に参加しました。私は、豊橋公園などの施設をもっと充実させることで豊橋市に来る人が増え、豊橋市のことをもっと知ってもらうきっかけになるのではないかと考えました。豊橋公園には、戦争遺跡や吉田城の歴史と自然が共存しています。それらの魅力をイベントや広告を通して多くの人に伝えたいと思いました。また、豊橋公園は豊橋駅から路面電車で行くことができ交通の便が良いと言えます。豊橋市民でも、路面電車に乗る機会は多くないと感じるため路面電車の PR にも繋がります。私は、わかば議会に精一杯取り組み、豊橋市をより素敵なまちにするとともに、豊橋をより好きになりたいです。

船津 柊司委員

初めに私の願望を伝えたいと思います。私は全員が主人公のわかば議会にしたい。その気持ちが一番です。大学 3 年生という就活真ただ中の時期ですが、このわかば議会、全力で取り組んでいきます。私は大学に入るまでに人前に立つことは一切やってきませんでした。そんな私は大学で、学生地域貢献事業という市役所や企業・NPO 法人など、地域に携わる方と協力して事業を行う団体で活動してきました。その中で、団体の代表、各団体をまとめる、運営委員という立場に立たせていただきました。この地域貢献事業では、主に農業や森林に関する課題と向き合ってきました。廃棄される作物や間伐されていない森林・若者の農業意識など課題は多くあります。また、学部は地域政策学部の食農環境コースという、食と農を扱うコースに所属しております。この経験から得た知識を使い、豊橋の強みである食や農業に関する課題を解決していきたいです。このような活動を通して、数多くの方と交流する機会があり、様々な地域の課題、その解決策を見てきました。自ら企画し、プロジェクトを成功させるという経験は、豊富ではありませんが、これまでの経験を活かして若者委員とコミュニケーションと取りながらプロジェクトを成功させたいです。

森 悠里香委員

大学進学をきっかけに豊橋市に来ました。大学ではまちづくりについて幅広く学んでいます。学外では 1 年間で多くの縁に恵まれ豊橋で活動する方々と関わる機会があり、それがきっかけでとよはしまちなか軽トラ市を主催した有意義な経験もあります。それをもっと多くの方々に経験してもらいたいと思い、豊橋で活動する人々に焦点をあてたプロジェクトを行いたいと考えております。これを通して多くのコミュニティや人のつながりが増えることで卒にはまらず活発で面白い活動が豊橋で繰り広げられることを期待します。また、このわかば議会において誰よりも気遣いのできる委員になれるよう努めます。広い視野を持ち、困っている仲間がいたら手を差し伸べてサポートします。また、協調性を持ち、ただ相手に合わせるみんなと仲良くするだけではなく、建設的に議論を交わし、豊橋の現状の改善、そしてわかば議会全体を成長させることができるようにしたいと考えております。

八木 蓮人委員

若者委員として頑張りたいことが二つあります。一つは豊橋の魅力を発信することです。コロナ禍で飲食業や観光業は大打撃を受けているので魅力発信して以前のような活気を取り戻すことです。もう一つは豊橋を盛り上げることです。自分の提案が事業化されなくても提案することで豊橋を盛り上げていきたいです。自分は中学時代に人前で話す経験をたくさんしたのでこの経験をわかば議会で活かしていきたいです。